



ナイス福岡 会報

くすのき

2023年2月
第 **331** 号



○ 気のせいかもしれませんが、春の訪れは水辺の方が早いような気がします。

でも、2月ともなればそこここに、小さな春が姿を現してくれています。 a i k o

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦
〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号
田村の自宅内 TEL : 090-8220-6160
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会(136回)

日時 2月18日(土) 10時から12時

の予定です。現在、公園の利用が可能です。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

注意 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大や様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催 ※一般参加費：300円（中学生以下無料）

2月19日（日）3月19日（日）

天拝山探鳥会（筑紫野市）

時 間：9:00～12:00

集 合：天拝山歴史自然公園

問合せ：090-7165-5026（重松）

2月26日（日）3月26日（日）

久末ダム探鳥会（福津市）

時 間：9:00～12:00

集 合：久末ダム多目的広場横

駐車場（管理事務所下）

問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

3月5日（日）

今津探鳥会（福岡市西区）

時 間：9:00～12:00

集 合：玄洋高校西側道路

問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

3月11日（土）

大濠公園（福岡市）

時 間：9:00～12:00

集 合：ボート乗り場前

問合せ：092-834-8644（持永俊行）

注）11月は公園の都合で5日に変更。

3月12日（日）

和白海岸探鳥会（福岡市東区）

時 間：9:00～12:00

集 合：JR 和白駅前の公園

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

3月7日（火）

県営春日公園（春日市）

時 間：10:00～12:00

集 合：音楽堂ステージ側（第5P）

問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

2月26日（日）

久留米城址 ～ 筑後川

時 間：9:00～12:00

集 合：河川敷駐車場

問合せ：090-4357-3043（溝田泰博）

福岡植物友の会

2月19日（日）

県立春日公園（春日市春日公園）

問合せ：佃 昇（092-662-2983）

参加は有料 要予約

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

3月4日（土）

集 合：九州歴史資料館 第1駐車場

時 間：9:30～12:00

（早めに終わるかもしれません）

問合せ：092-920-3072

参加費：大人 200円

コロナ対策：ブログにて確認

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きもの情報を載せています

久留米の自然を守る会

2月11日（土）総会と講演会

集 合：くるめウス

時 間：13:30～16:00

14:00～山口敦氏（高良山観光ボラ

ンティアガイドの会会長）の講演会

高良山西麓の川と湧水

問合せ：0942-43-7959 河内俊英

ツワブキ 三国・松永

三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会

2月25日（土）

定例会議

時 間：12:00～14:00

集 合：和白干潟を守る会事務所

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

2月25日（土）

クリーン作戦 と自然観察会

時 間：15:00～17:00

集 合：海の広場 駐車場なし

長靴・軍手があると便利

問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

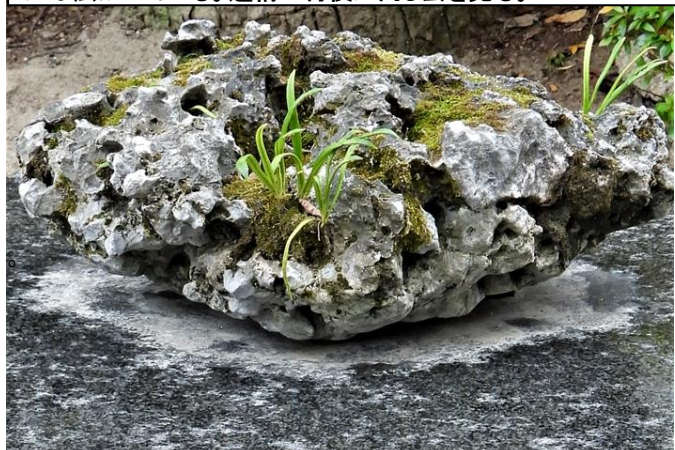
小さな切り株の霜柱 三国・松永

2023年1月 私のデジカメ日誌より 本のむし

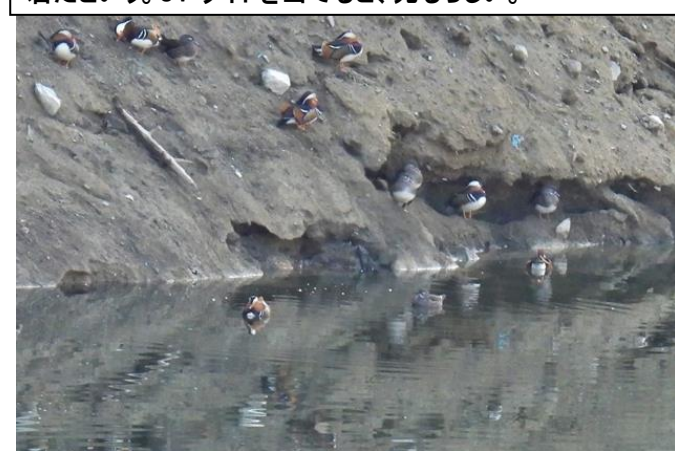
今回は、1月1日(旧暦12月10日)～1月31日(旧暦1月10日)までのデジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



1月3日(旧暦12月12日) 筑紫野市天拝坂
「わたつみの とよはたぐもに いりひみし こよひのつくよ すみあかりこそ」中大兄(天智天皇)の御製。乙巳の変、白村江の戦、大宰府、大野城など1400年前の関連遺構が、筑紫野には広がっている。遺構の背後に同じ雲を見る。



1月13日(旧暦12月22日) 福岡市東区筥崎八幡宮
国歌にうたわれる「さざれ石」である。筥崎宮の境内の元寇の碇石の横に展示してある。滋賀県伊吹山の石灰質礫岩だという。UV ライトを当てると、光るらしい。



1月21日(旧暦12月30日) 筑紫野市山口天拝湖
天拝湖は正式には「福岡導水山口調整池」という。筑紫野市ではなく福岡で管理されている。今は貯水率が約50%。渡りのオシドリは干上がった急な法面で休んでいる。シイなどの魚付林は高所にあり無防備であった。

くすのき 2023年2月号投稿原稿-本のむし



1月4日(旧暦12月13日) 筑紫野市平等寺山神ダム
道端の残雪の上に、ツルウメドキの実が落ちていた。見上げると崖に突き出た灌木の枝にこのツルがしっかり巻き付き黄色と赤の実がびっしりついている。部屋の飾りに使いたいが、高くて全く手が出ない。



1月13日(旧暦12月22日) 福岡市東区筥崎八幡
国道3号線の筥崎宮参道口に石の高灯籠がある。石組みの隙間からクスノキが芽生えていた。江戸時代に箱崎浦の漁師達が灯台として作ったもの。



1月22日(旧暦1月1日) 筑紫野市天拝坂水石谷池
西日本で冬の海岸では全くの普通種であるが、内陸の筑紫野では稀に観られるセグロカモメ。翼を広げると1.5mになる。繁殖地は北極海に近いユーラシアから北アメリカの沿岸部なので、4千 Km 南下した冬鳥である。お疲れ。

Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

春日公園自然観察会 令和5年1月21日（土）【参加者数】5人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～噴水広場～自然風庭園～自然あそび館で歩いた。

観察内容 晴れ。参加者の目線で冬芽を中心に気になる生きものを、観察しました。

植物 コブシ、ユズリハ、ウメ、オニタビラコ、ハリエンジュ、アジサイ、スズカケノキ、ウバメガシ、ノシラン、イヌビワ、ボケ、サンシュユ、サルスベリ、シナマンサク、イロハカエデ、ネジキ、

野鳥 マガモ、アオサギ、ダイサギ、メジロ、ハクセキレイ、キジバト、スズメ、ジョウビタキ、ツグミ、シロハラ、ウグイス、アオジ、エナガ（群れ）、ヤマガラ、シジュウカラ、クロジ、カワセミ、ヒヨドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラバト、アヒル。

感想（参加者の声）

- ・ボケの蕾、花、実を一度に見る事が出来た。
- ・紅葉の芽、葉柄、内芽を確認できた。
- ・樹木の見分け方で、冬芽、葉、樹皮、全体の姿といろいろあることが分かった。
- ・自然風庭園の林内でアオバトの羽でいろいろな部位を見かけた。羽に血も付いていたことから、ごく最近、早朝かもと想像するほど生々しかった。

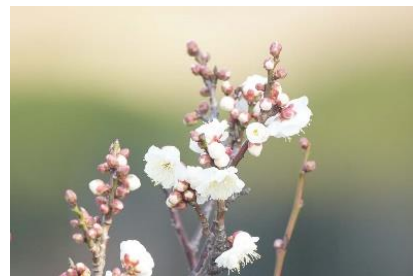
観察会を開始する風景



赤い葉柄と冬芽を楽しむ



梅の花が開花



ドウダンツツジの冬芽



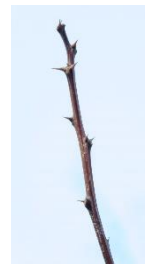
クヌギの冬芽



アジサイの冬芽



ハリエンジュのトゲ



ボケの実



シナマンサクの蕾



ネジキの冬芽



食べものを探するモズ



自然風庭園で見かけた。

何かを見つけたかシロハラ



何かを啄んでいたハクセキレイ



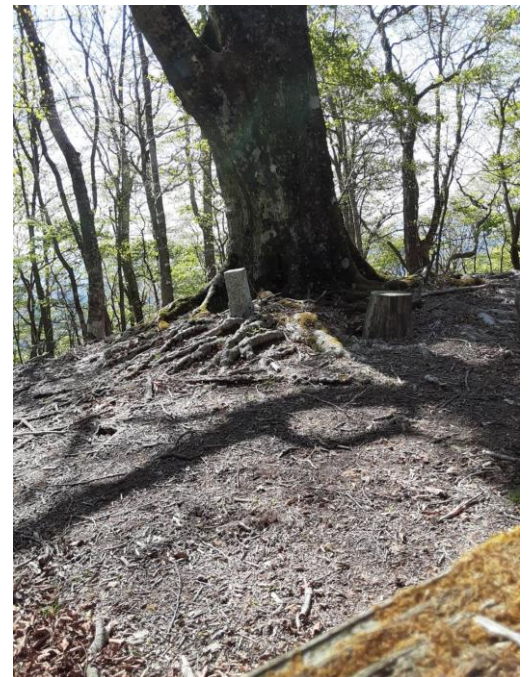
自然風庭園で見かけたアオバトの羽（青い枠は5mm）



以上

会員からの投稿 唐川直久

1 枚目、背の届く所まで見事に刈り込まれた？イヌツゲ、万年山



2 枚目、昔、背の高さを越す笹藪だったけど、今は公園のようです。
英彦山北岳。

3 枚目、犬ヶ岳の稜線にある、ブナの大木、形も良くわたしの好きな木です。
でも、根本を見てください、昔は、笹藪の中でしたが、笹は枯れ、落ち葉もなくなり、根がむき出しです、表土も薄いので、乾燥がひどくなっています。

4 枚目、初夏の山を飾るコバノミツバツツジ、やはり、昔は藪の中に、ひっそり咲いていました。足元には、何も生えていません！



5 枚目、ミズナラ等の落葉樹林の林床は、下草皆無！ 葉から落ちる雫のために、表土が激しく流されていました。



6 枚目、ちょっと一休み、ナツツバキ(しゃら)の花です🎵

7 枚目、小石原から、馬見山に登る林道から、英彦山方面を見ています。これらの山々は、どこも今まで紹介した様な惨状になっています。



勿論ここも例外ではないです。手前に見える墓標のようなのは、植林した苗木を保護するプラスチックのカバーです。
これで、今回の報告を終わります。

次回をお楽しみに!?



事務局からのお知らせ

会費振込について
会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2022年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

定例会に参加してみませんか?
次回の定例会は、**令和5年3月10日(金)午後2時**より事務局で行います。令和5年2月号の原稿は、**3/7(火)**までに届くようにお願いします。**なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。**

編集後記

2023年1月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

なんとなく散策日和でした。風も弱く、あまり寒さも気にならない。公園の池に沿って歩き、出会った野鳥を写したい。しろはら、めじろ、むくどり、きじばと、ゆりかもめ、かわう、とび、ほしはじろ、まがも、ひどりがも、はしびろがもと写していました。

林の中からうぐいすの地鳴きが聞こえました。いつもならその姿をゆっくりと見る事はあまりないのですが、レンズを向けた先に姿を見せてくれました。幸運でした。慌てて写した1枚が、翼を広げたこの場面でした。写した写真を、その場で確認し、少し良い気分になりました。散策し、なんとなく得した気分になりました。

やはり、野外を歩かねばと思いました。



2023年1/31 撮影: 田村耕作
福岡市 大濠公園にて